



# 甲佐高だより

(11月号) 175号

発行日：令和元年11月25日

発行責任者：校長 本山 幸広

編集：総務部

## 青垣祭

## 絆MAX

## 令和と共に踏み出す一歩



新制服  
&  
100周年テーマ  
発表

### 来年度迎える100周年のテーマと、次年度入学生からの新制服の発表から開会！

11月9日(土)、10日(日)の2日間、松橋西支援学校分教室の皆さんと共に開催された青垣祭。1日目は各団体からの発表、有志による歌&ダンス、松橋西支援学校上益城分教室とのコラボ合唱など、生徒も職員も素晴らしいパフォーマンスを披露してくれました。



かわいい衣装で歌とダンス♪



☆音楽部☆



音楽選択者と分教室  
合同合唱♪



先生方のバンド演奏★



イントロクイズ♪



★2年生のダンス発表★



甲佐のルディ・マキリー◎

2日目は、甲佐町の産業文化祭と初めての共同開催でした！三年生、育友会、分教室さんのバザー、1・2年生は産業文化祭に参加されている企業さんのお手伝いで各ブースにおじゃましました！



タビオカ屋さん◎



キャンディブーケ&わなげ♪



☆焼き鳥屋☆



育友会の餃子屋さん♪



☆販売実習☆

産業文化祭参加企業さん お世話になりました◎



ニラ投げ大会  
☆優勝☆



クライミング体験  
大人気♪



1年生 折り鶴アート&甲佐高展示



保護者の皆様や地域の皆様、ご来校頂きました皆様へ感謝申し上げます！

# バドミントン部 体育堂ラケットワークス大会 優勝！！

10月5日(土)6日(日)の2日間で第72回体育堂ラケットワークス杯秋季リーグ戦が行われ、甲佐高校は男子団体4部に出場してきました。男子の部ですが甲佐高校は女子との混合チームでの参加です。試合は7チームの総当たり戦で行われました。

結果は……6戦全勝で見事**優勝**！！

甲佐高校にトロフィーを持ち帰ることができました😊



※オレンジ色は認知症支援の輪を表す色です。

## “RUN伴”イベントに参加しました！

11月9日(土)第1回甲佐町みまもりあいプロジェクトとして「認知症の人を地域で支えよう」という取組みが行われ、その最後に“ラン伴ゴールイベント”が町総合保健福祉センター鮎緑でありました。役場からスタートされる認知症の方と一緒に、嘉島町方面から走ってこられた医療福祉関係者の方と本校福祉教養コースの1年生が、鮎緑までの約500mを一緒に歩きゴールしました。会場では竜野地区の「竜神太鼓」が披露され、みなさん笑顔のイベントとなりました。

# 駅伝

爽やかな秋晴れのもと、**第49回甲佐町駅伝大会**に、野球部・テニス部の連合チームと職員チームがそれぞれ参加しました。生徒の連合チームは、高校・一般男子の部で見事**一位**に！昨年度に続き、優勝旗を学校に持ち帰ることができました。



職員チームもたすきを  
つなぐことができました！



- 甲佐高校連合チーム
- 1区 石田翔輝(中央中出身) 区間賞 **最優秀選手賞**
  - 2区 高田翔吾(御船中出身)
  - 3区 堅島康平(下益城城南中出身) 区間賞
  - 4区 長澤秀太(錦ヶ丘中出身)
  - 5区 高田一翔(御船中出身) 区間賞



応援、ありがとうございました！

## Fragrashmen-co あゆみ学舎

甲佐高校の敷地内にある甲佐町公営塾のあゆみ学舎。「あなたの芽を花にする」を合い言葉に生徒一人ひとりの「好き・興味・得意」を「未来を生き抜くための力」に育てます。

あゆみ学舎では「自分を知る」「社会を知る」「スキルを磨く」の3つのテーマで月に5回ほどゼミ形式の授業が行われています。



### 10月のゼミ授業は「未来の仕事は何がある？」

グループワークで「カレーが私たちの口に入るまで」にどんな仕事があるのかを考え、世の中には膨大な仕事があるということを実感。そこから、なくなりそうな仕事と残りそうな仕事に分けていくと、残りそうな仕事に共通していたのは、人と関わる、コミュニケーションが求められるという点でした。

まとめとして、「ライフワーク」「ライクワーク」「ライスワーク」の言葉から、何を求めて働くのかを考えさせられました。

生徒は、「ひとの役に立つ仕事に誇りをもって働きたい」といった仕事に関する振り返りだけでなく「自分の思い込みだけで物事を見ていることがわかった」といった自分の価値観についての気づきもありました。これからも「百見は一験に如かず」とおり、ゼミ学習で学ぶ楽しさをぜひ多くの生徒に体験してほしいです。